

JILPT 資料シリーズ

No.198 2018年3月

高齢者の多様な活躍に関する取組 —地方自治体等の事例—



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

高齢者の多様な活躍に関する取組
－地方自治体等の事例－

ま え が き

わが国では世界に例をみない速度と水準で人口の高齢化が進展してきており、将来的には人口の4割近くを65歳以上の高齢者が占めるようになると予測されている。このような状況下、累次の高年齢者雇用安定法の改正によって企業内での雇用確保は着実に進展してきたが、いわゆる団塊の世代が65歳を超えるようになり、地域においても、高齢者が長年の経験等を活かし、就労をはじめとしたさまざまな形で活躍することが、経済社会の活力を維持する上で不可欠となってきた。

こうした中、地方自治体等を中心として地域における高齢者の多様な活躍を支援しようとする取組が進んできているところである。まだ緒に就いた段階であるが、これらの取組が各地域に着実かつ的確に浸透していくことが、今後の超高齢社会の帰趨を決定付けると言っても過言ではないだろう。

独立行政法人労働政策研究・研修機構では、そのような問題意識を持ち、厚生労働省の協力も得つつ、地方自治体等の取組の中で好事例又は好事例となる可能性の高い取組を収集し、これから新たな取組を進めようとする地方自治体にも役立つよう、事例集として取りまとめた。お忙しい中、ヒアリング等にご協力いただいた方々には感謝申し上げます。

本書が地方自治体等の方々に活用され、地域における高齢者の活躍が進み、世界に範たる活力ある「超高齢社会」の実現に資することができれば幸いである。

2018年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野和夫

執筆担当者（執筆順）

中山 明広	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第1章、第10章
園田 薫	労働政策研究・研修機構アシスタントフェロー	第2章、第3章
山岸 諒己	労働政策研究・研修機構アシスタントフェロー	第4章から第9章まで

上記以外の研究参加者

千葉 登志雄 労働政策研究・研修機構 統括研究員

目 次

第1章 高齢者の就労を中心とした多様な取組	
第1節 調査・研究の目的	1
1 高齢化の進展と影響	1
2 高齢化の中で経済社会の活力を維持するための方策	1
3 高齢者の社会参加、活躍	2
4 調査、研究の目的とヒアリングの内容	3
第2節 各自治体等の取組の特色等	4
1 柏市（千葉県）－自治体を中心とした取組のさきがけ－	4
2 鎌倉市（神奈川県）－地域資源の活用に向けた取組－	5
3 松山市（愛媛県）－コーディネーターの活躍－	5
4 総社市（岡山県）－ワンストップセンターの活用－	6
5 豊中市（大阪府）－高齢者へのアウトリーチ－	6
6 福岡県－市町村との協力関係－	7
7 大阪府－民間企業との連携、高齢者ならではの強みを啓発－	7
8 大分県－シルバー人材センターとの連携－	8
第3節 仕事をしていない高齢者のおかれている状況	9
1 60代の高齢者の状況	10
2 60代後半層の高齢者の状況	12
3 60代後半層の高齢者（男性）の状況	16
4 生活上の問題がなく仕事をしたいと思わない層の姿	18
5 まとめ	21
第2章 柏市（千葉県）の事例－自治体を中心とした取組のさきがけ－	
第1節 地域のすがた	23
第2節 柏市の取組の概括	24
1 生きがい就労事業について	24
2 セカンドライフプラットフォーム事業について	26
3 生涯現役促進地域連携事業について	27
4 柏市シルバー人材センターとのかかわりについて	28
5 柏市の高齢者雇用支援から見えること	29
第3章 鎌倉市（神奈川県）の事例－地域資源の活用に向けた取組－	
第1節 地域のすがた	31

第2節 鎌倉市の取組の概括	32
1 事業の概要	32
2 鎌倉市が支援の対象として想定する高齢者像	34
3 鎌倉市シルバー人材センターとのかかわりについて	36
4 鎌倉市の高齢者雇用支援から見えること	36
第4章 松山市（愛媛県）の事例ーコーディネーターの活躍ー	
第1節 地域のすがた	38
第2節 生涯現役促進地域連携事業の概要	40
1 仕事の地方分散	42
2 介護分野の新たな人材育成	42
3 地域の名産品と郷土料理を活かした観光サービス事業	42
4 松山市シルバー人材センターの戦略	45
5 まとめ	46
第5章 総社市（岡山県）の事例ーワンストップセンターの活用ー	
第1節 地域のすがた	47
第2節 生涯現役促進地域連携事業の概要	51
1 ワンストップ窓口の設置	51
2 各種セミナーや研修の実施	54
第3節 生涯現役促進地域連携事業における課題とまとめ	54
1 重点分野の開拓	54
2 農業分野の展開	55
3 今後の見通し	56
4 まとめ	56
第6章 豊中市（大阪府）の事例ー高齢者へのアウトリーチー	
第1節 地域のすがた	58
第2節 生涯現役促進地域連携事業の概要	60
1 連携事業にさきがけた取組	62
2 生涯現役サポートセンター（「Sサポ」）の取組	63
3 「シニアワークセンターとよなか」による事業創出	65
第3節 「とよなか地域ささえ愛ポイント事業」によるボランティア活動の推進	68
第4節 それぞれの取組の課題とまとめ	69
1 今後の課題	69

2	まとめ	69
第7章 福岡県の事例ー市町村との協力関係ー		
第1節	地域のすがた	71
第2節	福岡県70歳現役応援センターの取組	73
第3節	生涯現役促進地域連携事業の概要	77
1	セカンドキャリア応援セミナー	80
2	職種別講習会	81
3	今後の課題とまとめ	81
第8章 大阪府の事例ー民間企業との連携、高齢者ならではの強みを啓発ー		
第1節	地域のすがた	82
第2節	生涯現役促進地域連携事業の概要	83
1	仕事説明会	84
2	ワンストップ窓口の設置	85
3	高齢者への周知	86
4	企業の啓発とセブーンイレブンの事例	88
5	今後の見通し	89
6	まとめ	89
第9章 大分県の事例ーシルバー人材センターとの連携ー		
第1節	地域のすがた	90
第2節	生涯現役促進地域連携事業の概要	92
1	連携事業にさきがけた取組	92
2	就職面談会	95
3	周知・広報の取組	96
第3節	大分市シルバー人材センターの取組	96
第4節	大分県シルバー人材センター連合会の取組	98
1	高齢者スキルアップ・就業促進事業による技能講習	98
2	高齢者活躍人材育成事業による技能講習	99
第5節	まとめ	101
第10章 高齢者の就労支援に向けたこれからの事業展開		
第1節	コーディネーターの役割	102
第2節	農業分野の取組	103

第3節	高齢者ならではの強み	104
第4節	ワンストップセンターの役割	106
第5節	シルバー人材センターとの連携	107
第6節	事業展開に当たって	108
1	関係者の連携体制の構築	108
2	高齢者へのアウトリーチ	109
3	就労先の開拓（コーディネーターの確保）	109
4	高齢者への啓発	109
5	就労先への啓発	110
(参考資料)		111